

こめつつじ



2021年

7

月号

NO 481



善通寺山の会
YAMANOKAI

定例山行案内

岩トレ-4

- ◆ 日 程 2021年 7月 11日(日) 8:30~15:00位
- ◆ 場 所 坂出市 大屋富の岩場
- ◆ 目 的 定例 岩トレ

- ◆ 準備会 無し(参加される方は連絡をお願いします。)

今シーズンの夏場の沢登に参加を予定している方はロープワークの予習にもなりますので是非参加して下さい。

定例山行案内

岩トレ-5

- 日 程 2021年 8月 9日(月・祝)
- 目 的 定例 岩トレ
- 場 所 坂出 大屋富ゲレンデ

- 準備会 なし(8月4日水曜までに正田までご連絡ください)

岩トレ担当ははじめてなので、経験者の方よろしくご教授くださいませ m()m
参加は岩トレ経験の方でおねがいします。

沢入門・面河谷と御来光の滝

■実施日：2021年7月18日（日）

■場 所：愛媛県久万高原町（旧面河村）石鎚山南面の谷

■目 的：初級の沢登りを体験して、沢の基礎技術を習得する（予定）

■準備会：7月5日（月）19:30～山の会事務所にて

概要等：

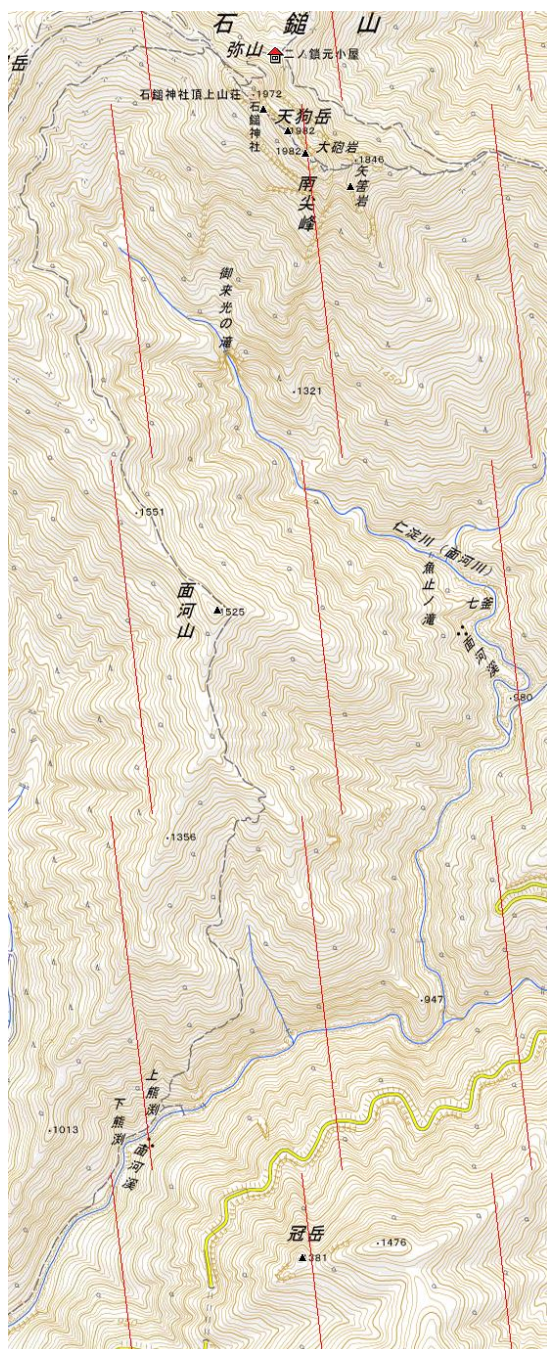
2万5千地形図「面河溪」「石鎚山」
ルートは二つ考えられます。

1. 面河の国民宿舎付近に駐車、熊淵から入渓し御来光の滝まで遡行して、面河尾根を下る。
2. 回収用車を国民宿舎付近に駐車、別車でスカイラインの展望所駐車場まで移動し、面河本谷の番匠谷出合い近くへ斜面を下り入渓して、以降は1と同じ。

準備会で、各自集めた情報と参加者により決めたいと思います。

上記1ルートは、会報こめつつじ2009年8月号P16にあります。

沢が初めての方は、溪流シューズなどの準備が要ります。早めに相談してください。



定例山行案内

堂が森 1689m～石鎚山 1982m

- 日 程 2021年 7月 22日(木) 海の日
- 目 的 体力養成、読図・危険個所での対処・リーダーの仕事を理解する
- 場 所 愛媛県 西条市

- 準備会 6月30日(水) 19:30～ 事務所にて

山行部の先輩リーダーにご指導いただき、一緒に学びましょう。
梅が市登山口から登り、土小屋に降りてきます。

LII講習対象者



定例山行案内

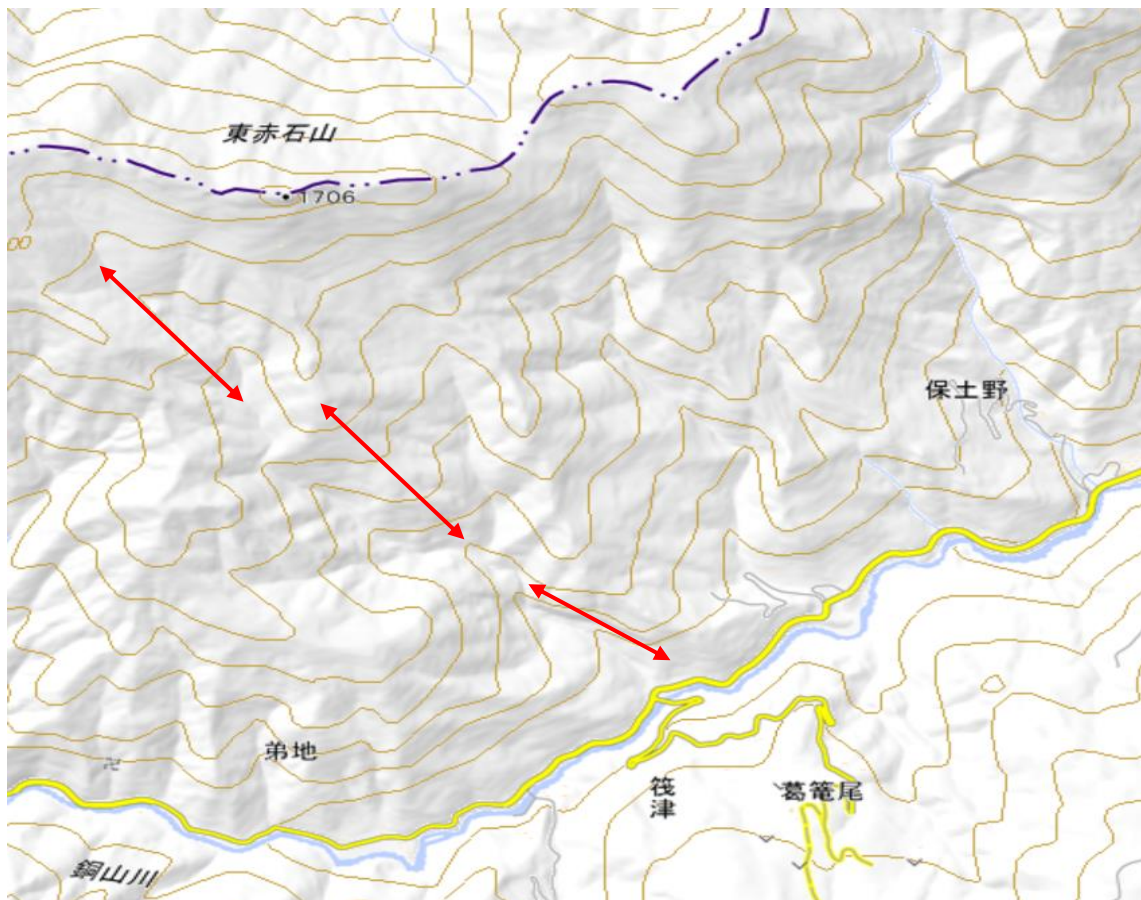
花の百名山 東赤石山(1706m)

- 日 程 : 2021年7月22日(木) 祝日です!
- 目 的 : 宇宙でここだけに自生する花、オトメシャジンに会いに行く
- 場 所 : 愛媛県四国中央市

- 準備会 : 7月8日(木) 19:30~ 事務所にて

東赤石山と八巻山の赤褐色の蛇紋岩系カンラン岩の南麓に群生する、オトメシャジン。東赤石山でしか見ることができない固有種。淡い紫色、まれに白色をした、可憐な花です。高山植物の宝庫、東赤石山を代表する夏の花です。この花に会いに行きたいと思えます。他にもこの山には多彩な高山植物が分布し、その種類の多さは四国随一。ゴゼンタチバナ、キバナノコマノツメ、タカネバラといった花が咲き乱れます。今回はピークハントより高山植物の鑑賞に重点を置きたいと思えます。

概念図



定例山行案内

愛媛県 ちち山(1855m)

- 日 程 2021年7月25日(日)
 - 目 的 大展望の笹原で暑さを忘れる
 - 場 所 愛媛県新居浜市
-
- 準備会 7月13日(火)

4月の公開山行で荒天のため中止となった『ちち山(1855m)』

そのまま行かないのはもったいない程の景色が良い山です。すぐ西に笹ヶ峰、北東に赤石連峰。そして天候に恵まれれば、遠く東に剣山系の山々が望めます。

暑さ真っ盛りの里を避けて少し涼みに行きませんか？

往きは4時間、帰りは2時間半。往復6時間半のゆったりとした山歩きです。



定例山行案内

石鎚山北壁岩登り(L-II)

- 日 程 2021年7月31日(土) 8月1日(日)
- 目 的 岩登りの技術を習得する
- 場 所 石鎚山北壁
- 準備会 7月7日(水)、PM7:30～、事務所にて行います。

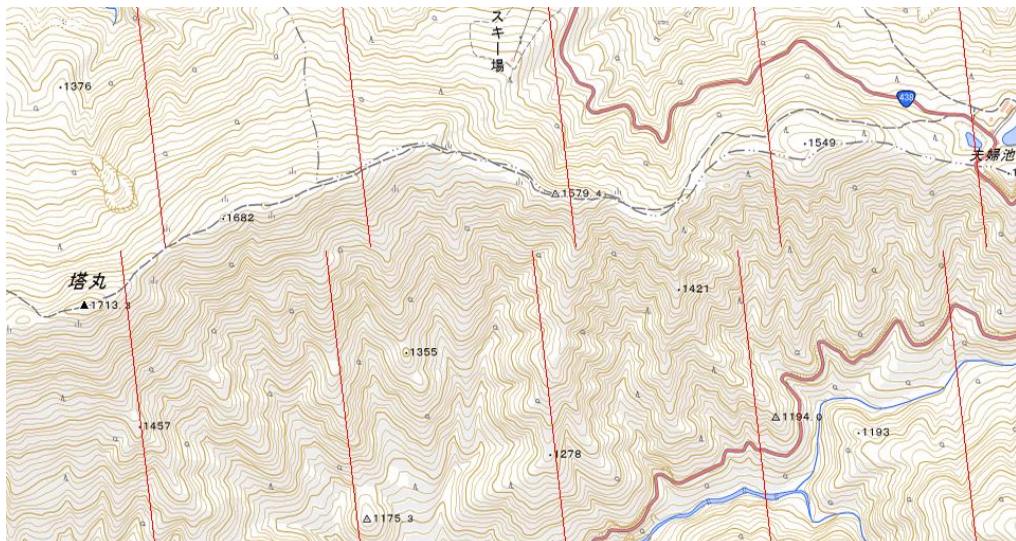
L-II対象ですが、今回は岩登りを積極的にしたい方のみです。事前にゲレンデでアブミの使い方とマルチピッチの基本を練習してから臨みます。

定例山行案内

塔/丸1713M

- 日 程 2021年8月1日(日)
- 目 的 中国、四国の山に登る
- 場 所 徳島県 三好市 つるぎ町
- 準備会 7月13日(火) 19時30分 善通寺山の会事務所

夫婦池から登るコースで往復7.5KM、歩行時間は4時間ぐらいです。大展望の笹原を歩きましょう。



定例山行案内

新九郎山(1,635m)

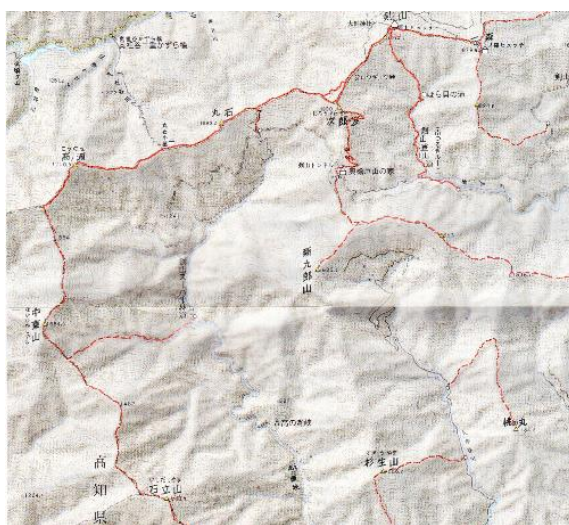
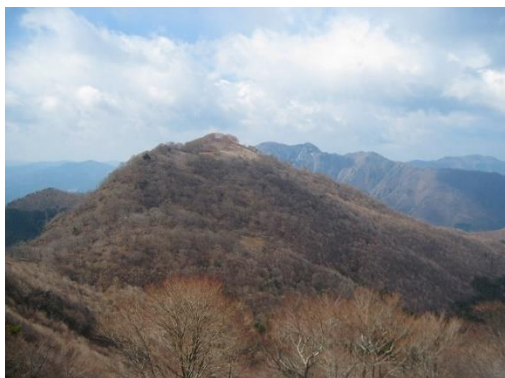
- 日 程：令和3年8月8日(日)
- 場 所：徳島県
- 目 的：静かな名峰を楽しむ
- 準備会：7月12日(月) 19:30～ 山の会事務所にて

長い間通行止めになっていた剣山スーパー林道木頭側18区間が昨年秋から通行可能となっています。7年前に計画し、林道の通行止めにより中止になった、幻の新九郎山を再び計画します。以下は7年前の原稿をコピペしたものです。

新九郎山は紅葉の名所高ノ瀬峡の一角を形づくる山であり、コルを隔てて名峰ジローギューと対峙しています。山容は穏やかであり、樹木限界を抜く頂上付近はササ原の中にダケカンバの樹群が点在する独特の景観を形づくり印象的です。登山ルートは奥槍戸山の家から往復するルートが一般的ですが、剣山スーパー林道途中のタビガ谷を詰めるルートもあるようです。

アプローチが長く、奥槍戸山の家までは高知ルートで3時間半ほどかかります。通行止めは解除となりましたが、スーパー林道は未舗装の荒れた道であり、運転には注意が必要です。詳細は準備会で決めたいと思いますので、興味のある方はまず準備会にご参加下さい。

新九郎山

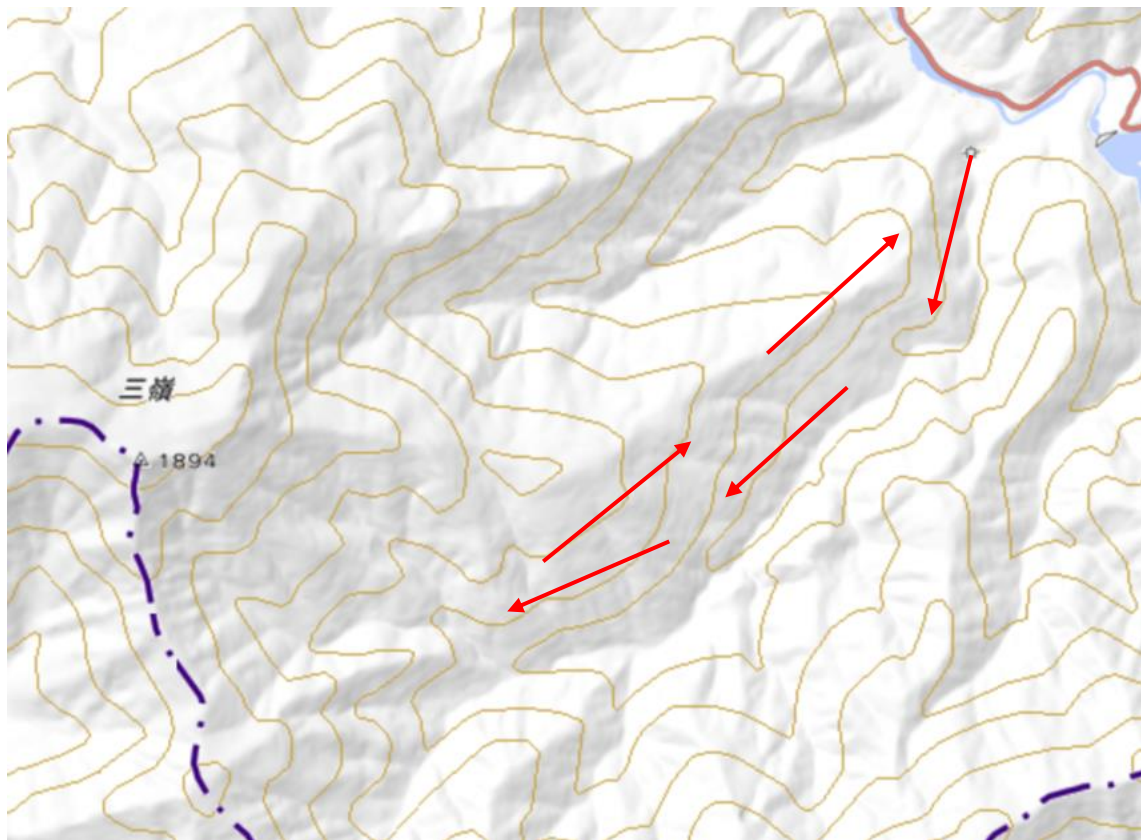


定例山行案内

納涼沢歩き 四ツ小屋谷(祖谷川上流)

- 日 程 : 2021年8月15日(日)
- 目 的 : 沢歩きを楽しむ
- 場 所 : 徳島県祖谷川上流
- 準備会 : 7月28日(水) 19:30～ 事務所にて

四ツ小屋谷は普通寺山の会が三嶺に登る時のメインルート、名頃登山道の東側を流れる谷です。登山道からはその流れをうかがい知ることはできませんが、谷を遡って行くと中流部から原生林が現れ、落差の少ない流れは歩きやすく、その豊かな森の雰囲気と溪谷美は言葉に表せない程。そして涼しさはもう格別です。



2021年度の山行・ハイキング・行事の予定です。

会報に案内を載せている以降の予定です。スケジュールに入れて参加しましょう。

月	日	定例山行・ハイキング・教育山行名	
8	22	キレンゲショウマ 筒上山	
	22	四ブロ沢登り（白猪谷）	
	28,29	L-II 沢	
	29	「四国、中国地方の山」	
9	5	那岐山	
	12	遭難を考える集い	
	12	「四国、中国地方の山」	
	18~20	L-II 槍ヶ岳～奥穂高岳	
	23	岩トレ-6	
	26	「四国、中国地方の山」	
10	2~4	燕岳	
	10	川上からの一の森	
	17	岩トレ-7	
	17	「組織拡大」剣山	
	17	歴史散策、古墳と大麻山	
	24	女性登山	
	31	L-I,II 読図	
11	3	岩トレ-8	
	7	絶景紅葉、雨島から竜王山	
	14	クリーンハイク（五色台）	
	14	「組織拡大」女体山	
	21	歴史散策、中世山城跡と勝賀山～赤子谷	

定例山行報告

昼寝城 460m ・ 矢筈山 787m ・ 女体山 774m

- 日 程 2021年 5月 30日 (日)
- 場 所 香川県さぬき市
- 目 的 歴史散策を楽しむ
- 参加者 11名

- 天 候 晴れ
- 費 用 車4台 往復108km 1,020円/1人

コースタイム

山の会事務所 6:30——(一般道)——7:45 道の駅ながお——8:00 昼寝城登山口(駐車) 8:15・・・8:40 昼寝城山頂・・・9:45 昼寝城登山口——移動(林道)——10:05 矢筈山登山口・・・10:30 矢筈山山頂・・・11:30 女体山登山口 11:40・・・11:45 女体山山頂 12:05・・・登山口 12:33——
13:15 山の会事務所

梅雨の最中の歴史散策の山行。

良きお天気に恵まれ、さぬき市の昼寝城～矢筈山(やはずやま)・女体山(によたいさん)と里山を3つも攻略。今回は縦走ではなく、個別に3山登りました。

「道の駅ながお」でトイレ休憩ののち昼寝城登山口へ。

とっぱちは、急峻。黙々とゆっくり足を運び、狭くて傾斜のある山道を経て、頂上へ。頂には、小さなお社が鎮座し、8畳ほど。まさに、昼寝にはぴったり(笑) 昼食ののち、スリングを使ってチェストハーネスを繰り返し練習。下山途中でも、ロープワークの練習と危険個所の通過の勉強もして、中身の濃～い山行となりました。

矢筈山&女体山の登山口へは、林道を利用し、車で移動。

矢筈山一等三角点峰なり、一気に登り、尾根伝いに進み、右手・左手と眺め良し!

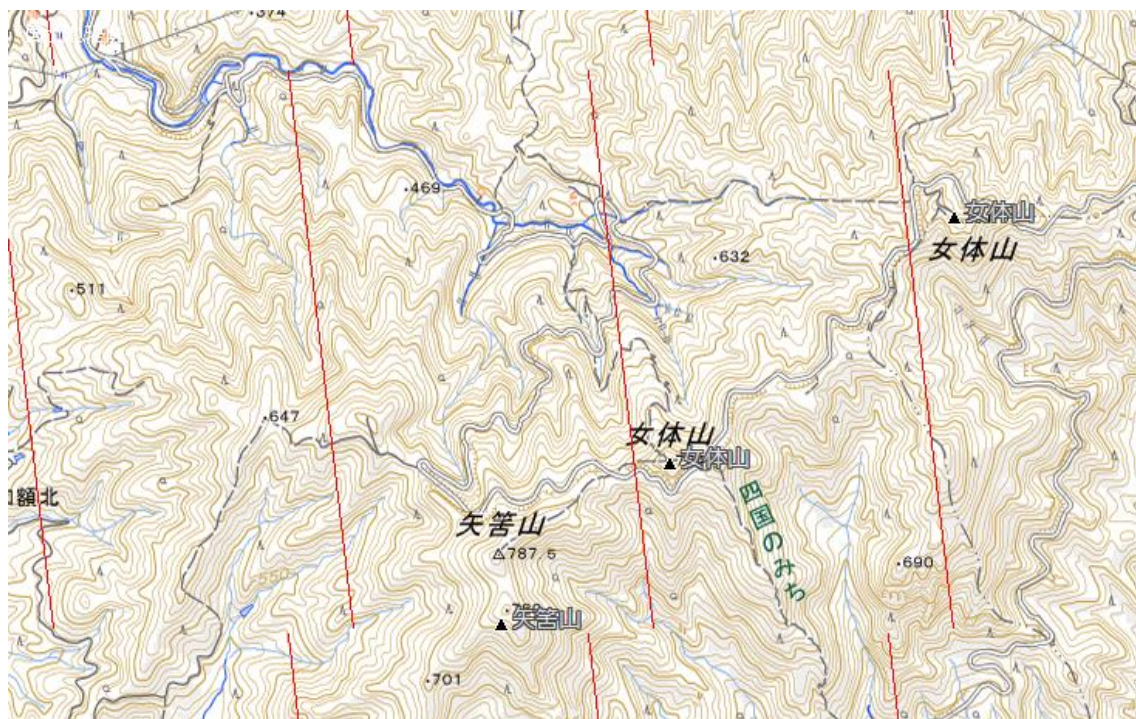
林道の登山口まで下山し、鳥居から女体山へ、山頂より少し下った岩場から、さぬき平野から瀬戸内海まで一望でき、大満足!!

八十八番札所大窪寺への「四国のみち」が整備されており、また機会があればたどってみたいものと。



※「昼寝城」とはおもしろい名前。

諸説あるそうですが、難攻不落の山城だったことから「昼寝をしても、敵に攻めおとされない」としてこの名がついたとか。



定例山行報告

大麻山登山道整備

- 日 程 2021年 6月 6日 (日)
- 場 所 香川県善通寺市大麻山
- 目 的 クリーンハイク (登山道整備)
- 参加者 18名

- 天 候 晴れ
- 費 用 草刈り機使用料 1台につき¥1,000

コースタイム

地蔵池駐車場集合 7:00 出発 7:20 ・ ・ ・ ・ ・ 経塚 ・ ・ ・ ・ ・ 9:00 椀貸塚 ・ ・ ・ ・ ・
10:00 展望園地 10:20 ・ ・ ・ ・ ・ 10:50 工兵道 ・ ・ ・ ・ ・ 11:00 葵の滝 11:40
・ ・ ・ ・ ・ 12:10 竜王社 ・ ・ ・ ・ ・ 13:00 分岐 ・ ・ ・ ・ ・ 13:15 展望園地 13:30
・ ・ ・ ・ ・ 14:30 大石 ・ ・ ・ ・ ・ 14:55 地蔵池駐車場

地蔵池に集合して、リーダーより注意事項や説明を受けて準備運動をした。蚊やマダニ等除けのため、服の上から殺虫剤をふって置く。虫よけスプレーや日焼け止め等準備をそれぞれ各自おこなった。

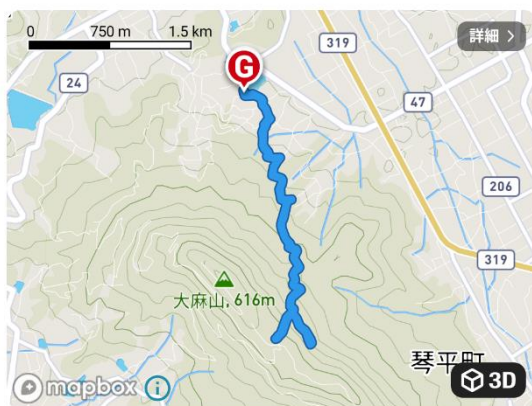
トラック一台ともう一台が大石登山口まで草刈り機などを載せていく。今回の作業担当は、1班は草刈り機を使用して登山道・経塚・椀貸塚・展望園地・葵の滝・防火帯の草を刈る。2班は大石から展望園地までの落ち葉かき。3班は展望園地から葵の滝までの落ち葉かき。という分担だった。

2班は最後に出発。気温は思ったより高くなく、また木陰を歩くので暑さでの体力消耗は無く、快適だった。草刈り機班のおかげで、草もきれいに刈られており、私たちは登山道上の落ち葉を掃きながら歩く。途中、堰堤の工事中で、登山道が途切れているところがあり、回り道した。登山道は広くてきれいなところが多かったが、急登やズルズルと歩きにくいところもある。案内看板は古くて内容が読みにくいものや、壊れているものもあった。経塚・椀貸塚は入り口に看板も無くわかりにくい。塚にはお経や椀を埋めた後の石積みがあった。リーダーよりこまめに休憩と水分補給の支持があり、あまり疲れることが無かった。



展望園地はきれいに草が刈られていたが、周りは立木が多く展望は効かない。工兵道までは割と急登を登る。工兵道を左に進むと葵の滝までは10分程で着いた。すでに草は刈った後できれいになっていた。みんなで休憩して、その後は竜王社まで行って頂上へは行かずに下山することとなった。

🕒 タイム 07:52 📍 距離 6.9km 📈 上り 631m 📉 下り 631m



距離 行動時間 日時



葵の滝ではマムシを捕まえて棒にぶら下げており怖かった。蛇は大嫌いで見るのも嫌である。禅定寺へトレーニングで行っている時も何回か見かけたので今年は蛇が多いのかも……。下山中も草むらの中に一匹と、道路にぺちゃんこの一匹を見た。

下りながら、登山道に横たわる木を何本かのこぎりで切って道をきれいにした。

のこぎりで切るのは中々大変なので、作業してくれた方はしんどかったと思う。その後、破竹を採ったり野生のビワを頂いたりしながら地蔵池駐車場まで帰った。

草刈り機を使って作業した方は大変だったと思います。皆様お疲れさまでした。きれいになった登山道を今後ぜひ利用したいと思います。

定例山行報告

歴史散策 火上山 408.9m(我拝師山 481m、中山 439m)

- 日 程 2021年6月13日(日)、くもり
- 場 所 香川県善通寺市
- 目 的 身近な里山の歴史を感じながら歩く
- 参加者 11名

- 費 用 走行距離：6.2km、100円/人

コースタイム

事務所 6:30	==	6:40	大塚池公園駐車場 6:55	7:10	大坂峠
8:20		我拝師山	8:45		禅定寺 9:00
9:15		中山	10:05		火上山
11:30		西行庵	12:05		大塚池古墳(公園で昼食)	12:30
==		12:45		事務所			

歴史散策山行につき、CLから古墳等の資料を受け取り、小雨の中事務所を出発。合羽の二文字が頭をちらつくが、駐車場に着いた頃には止んでいた。

五岳の里公園のあじさいを横目に、大坂峠までの道中には大きな梅の実がたくさん落ちている。幸い、我拝師山の登山道は濡れていないが、木につかまる度に水滴が雨のように落ちてくる。しばらく進むと、虎のしっぽの様に垂れ下がったオカトラノオが白い小さな花を咲かせていた。

CLからポイントごとに歴史の説明を受け、捨身誓願を立てていた七歳の空海が谷へ飛び込み、天女に空中で抱きとめられた岩場『捨身が嶽』では、辺りが霧に包まれ幻想的だ。ここで滑落しても天女はきっと現れないから三点支持で慎重に下る。

岩場を下った先の禅定寺で、Nさんがスイカを持って待っていてくれた。皆でスイカ1玉をぺろりと平らげ禅定寺を後に中山へ進む。

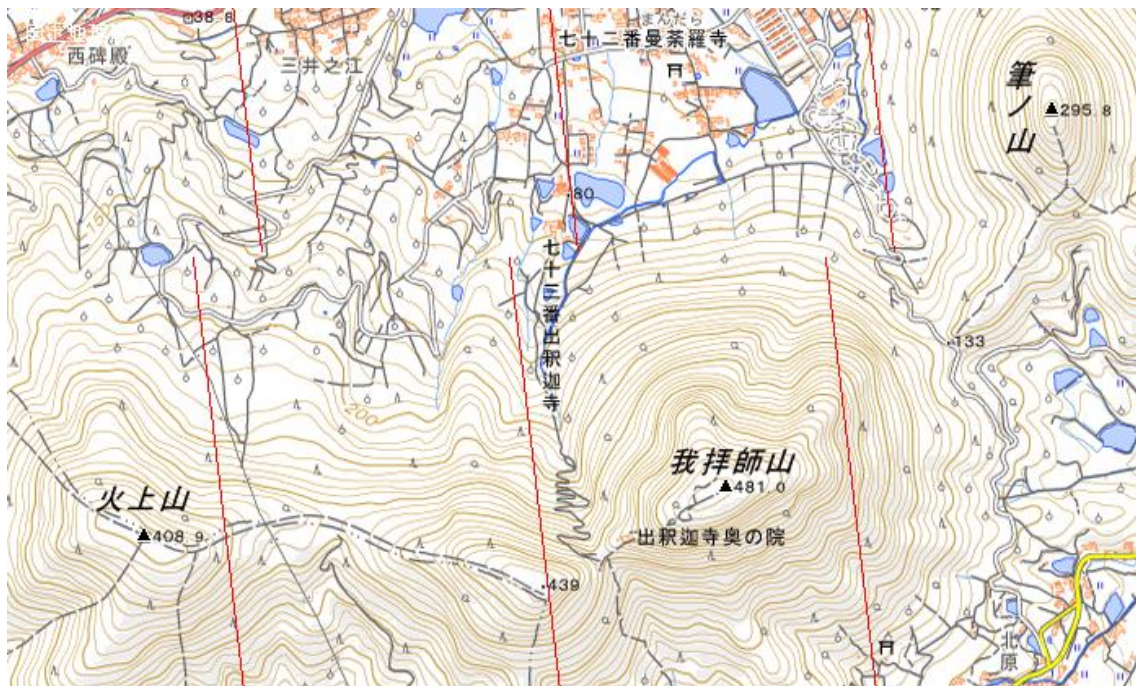
草刈りされて間もない中山の登山道途中で我拝師山を振り返ると、霧がかかり何とも趣がある。所々に山椒の木を見つけ、指で葉をこすると爽やかな香りが広がる。

途中、ハチとダニに遭遇する。ダニはなかなかズボンから離れない。こんな時、服が

黒色だと気が付きにくい。

火上山へ向かう前に大窪寺跡への下りルートを確認する。登山道は落ち葉でふかふかだったり、石がごろごろだったり、足を置く場所に注意しながら歩く。

大窪寺跡の石碑が見当たらず、後ろ髪を引かれる思いで先へ進む。しばらくビワ畑が続き、キウイ畑も現れる。大塚池古墳跡までの途中で西行庵に立ち寄り、古墳跡横の広場で昼食をとり事務所に帰着。



教育山行報告

Enjoy 登山学校 三頭越～竜王峠

- 日 程 2021年 6月 13日 (日)
- 場 所 香川県まんのう町
- 目 的 読図山行
- 参加者 18名 一般受講生 10名

コースタイム

7:00 三頭トンネル手前右広場 7:50……10:15 三頭越 11:00……13:25 寒風峠……
14:25 竜王峠……16:00 杉王神社===16:20 トンネル手前右広場



心配されたお天気は、最後に少し降られたものの予定通り行うことができた。各自現地集合で、初めに今日の天気について少し解説があり、沢沿いの登山道を歩くので荒れている箇所があるかもしれないので気を付けて歩くよう注意があった。

準備運動をして4班に分かれて歩く。まずは整置で現在地の確認をする。お寺や川、登山道の方

向により地図上で自分の位置を把握する。次に進行方向の確認をして歩き始める。思ったより登山道は歩きやすく沢沿いの爽やかな風と小鳥のさえずりが心地よい。沢の支流を確認しながら三頭越に到着。大きな石の鳥居があり狛犬の代わりに石仏が立っている。猿田彦大神と天細女命（あめのうずめのみこと）の夫婦像で旅の安全を祈願しているらしい。金毘羅さん参りと借り子牛などが行きかったそうです。

進行方向を確認して歴史ある峠をあとにする。歩きはじめや分岐では、コンパスで進む方向を確認する。ピークやカーブでは、尾根の向きや登山道の向きで現在地の確認をしながら歩いた。竜王



峠から車道と登山道を歩いて横畑の集落に出ると、あとは樹齢800年の大杉がある杉王神社まで車道を歩いた。そこから車をデポしていたので5分ほどで出発地点の三頭トンネル手前の広場に到着することができた。コンパスと地図が分かるようになって面白いですと言ってもらえ、こちらまで嬉しく思った山行となった。

行事報告

エンジョイ登山学校・座学

- 日 程 2021年 6月 9日 (水) 19:00~21:00
- 場 所 善通寺市民会館
- テーマ 「地図の読み方・コンパスの使い方」
- 参加者 一般受講生 10名

山では自分の身は自分で守ることが出来なければならない。登山技術のなかの一つとしてコンパスを使った地図読み技術を学びました。地図には、登山地図と地形図があり国土地理院が作成する2万5000分ノ1地形図は、地形の詳細を把握するのに最も適している。地形図では上が真北だが、磁石の指す北である磁北は真北とはズレており、日本では6～9度ほど西を示す。ネットなどで地図を作成する時は磁北線を引いてコンパスを使用出来るようにする。また等高線は10m間隔なので地図上では表示されないピークが隠されている場合もあるとのこと。



初めに練習問題として標高やピーク、コルを調べたり、尾根と谷に線を引いたりして地形を読んだ。コル(ピークとピークの間で最も低いところ)からは登りに転じるので山行時に分かりやすい場所で、地形図上でも見つけやすく、現在地を知るために役立つポイントのひとつ。コルから次のピークまでの登り返しの距離や道の傾斜をチェックしておくことでコースの体力度を推測することも

もできる。

次にコンパスの使い方を学んだ。最初に地図の向きと目の前の景色を一致させる整置を練習する。続いて目的の山を探す方法を練習しました。目標物は山頂だけとは限らず、尾根や谷また、地図上で現在地から延びる登山道にコンパスの長辺を沿わせることで、歩き出すべき方向も確認できる。何回か練習問題をして受講生の皆さん少しはコンパスと地図に慣れてきたようです。

また、地図読みを行う際に大切なのは「先を読む」ということです。現在地を完全に見失っては、コンパスと地形図も役に立ちません。現在地はどこか、次にどんな地形が出てくるのかを、予測しながら歩けたらいいですね。コンパスはその予測に欠かせないものであり、自信をもって山を歩くための道具なのです。

登山教室報告

ファーストエイド講習会

- 日 程 2021年 6月 20日(日) 9:00～16:00
- 場 所 善通寺市民会館
- 目 的 リーダー養成講座 応急処置基本技術習得
- 参加者 14名

山の中で怪我をした時、病院などへすぐには行けないため、救助されるまで登山仲間が応急処置を行い、傷病者の症状を悪化させないようにするという事で講義と実技を行いました。

まず、山でのファーストエイドの目的・手順を学びました。手順は3 S A B C D E という基準で評価するとのこと。

3 Sとは ①scene 現場の状況確認 ②safety 自分と仲間の安全確保
③spine 頭・首・背中を真っ直ぐ。

その後A B C D E ※A B Cが一番大事

A→airway 気道確認 B→breathing 呼吸確認 C→circulation 循環の確認

D→disability 障害（異常）を探す

E→exposure 傷病者を寒さ、暑さ、風雨、雪から避ける

上記の手順を目標は2分で終わらせる。
評価された結果に基づき緊急度の高い部位から応急処置を行う。自分たちでやれること以上は救助要請を行う。救助要請は速やかに行う必要があるため、応急処置を行うメンバーとは別のメンバーが救助要請を行うようにする。

119または110番へ要請

伝達内容の優先順位

- ① 山岳遭難
- ② 現場の位置情報
- ③ 傷病の程度と内容

※119との通信に使用した携帯電話はそれ以外に使用しない。

※緊急度が高い場合へりを要請、要請は日没前までに行うこと



講義と

実習の後はテストがありました。

自分がリーダーをしている時に起きたアクシデントに対して対応をどうするか考えるもので、3 S A B C D Eに沿って各自回答していきます。回答は一つだけでは無く、いくつかの方法がある事もあります。

最近温暖化の影響もあり、暑さ指数(WBGT)についても考える必要があり、リーダーの判断は多岐にわたり難しいなと感じました。



昨今の集中豪雨・ゲリラ豪雨

「集中豪雨」とは、限られた地域に対して短時間に多量の雨が降ることをいう。気象庁は、「集中豪雨」以外に、「局地的大雨」という用語も用いるが、予測が困難で突発的かつ同時多発的な「局地的大雨」をマスコミが「ゲリラ豪雨」と報道することがある。

これらの豪雨は、5月～10月にかけて多く、10km四方程度の極めて狭い範囲（丸亀市や綾川町くらいの面積）に、1時間あたり、80mmを超える「猛烈な雨」を時にもたらすが、「線状降水帯」という特殊な事例を除いては、1つの、「積乱雲」の寿命から、大雨は、せいぜい1時間程度しか続かないという特徴がある。

なぜ、「集中豪雨」が発生するかについては、「大気の状態が不安定」、「梅雨末期に多い梅雨前線の列島付近への停滞」、「台風の接近・上陸に伴う、アイウォール（壁雲）やスパイラルバンド（らせん状降雨帯）」、「温室効果やヒートアイランド現象（ゲリラ豪雨の原因であるが都市部に限ることなので今回の考察の対象からは除外）」等々、様々な要因が考えうるが、そのメカニズムは、いずれも大雨をもたらす「積乱雲」を手掛かりに整理することができよう。

初めに、最も理解しやすい例として、誰もが生涯に一度くらいは、経験するであろう台風が上陸して、自分が台風の中である「目」の中に入るケースを考えてみる。

通常、台風には、中心に雲の少ない「目」というものがある（大きな「目」をしている「環状台風」がある一方、勢力の弱い台風や上陸した台風には「目」のないものもある）。台風のような渦は、大気と海面との摩擦によって、風の回転成分が渦中心に向かう吹き込みをつくっている。吹き込んだ空気は、「目」から少し離れたところで上昇し、「積乱雲」をつくる。「目」の周囲には背の高い「積乱雲」がリング状に存在している。

「目」を囲む壁のようなその様子から、これをアイウォール（壁雲）と呼ぶ。言うまでもなく、アイウォールは「積乱雲」の集団であることから、暴風雨をもたらす。したがって、風が弱く穏やかな天気の場合、「目」に入っている場合、後にやって来るアイウォール（壁雲）による「集中豪雨」の荒天に注意を払う必要性が生ずる。

次に、大気の状態が不安定なケースを考えてみよう。一般に、流体（気体と液体の総称）は、冷たく重いものが下にあり、暖かく軽いものが上にあると安定する。逆に、暖かいものが下、冷たいものが上になったり、それぞれが、隣り合わせになったりすると、たちまち不安定となる。

梅雨明け時期や夏の終わりに強い日射しで地表が熱せられた際、同時に上空に寒気が進入すると、大気の状態は非常に不安定になり、地上付近の空気が対流によって上昇し、水蒸気が水滴になり、発達して積雲や入道雲（雄大積雲）に姿を変える。最終的に「積

乱雲」まで発達し、大雨が降ると、冷たい空気が下降して、大気の状態が安定する。このように、不安定な大気の状態を解消することが、「積乱雲」の大きな役割の1つである。以上のような安定した気団内における対流を「自由対流」とか「熱対流」というが、地表面が最も熱くなる午後に集中し、夕方には収まるため、夜中には起こらない。俗に「夕立」と呼ばれるものである。

一方、前に述べた台風や低気圧、前線、冬に寒気が南下してくる際、偏西風から切り離された「ポーラーロウ（寒冷渦）」（台風に似た構造で暴風雨雪、落雷、竜巻をもたらす）に起因する大規模な大気現象や地形による強制的な上昇流の発生は、「強制対流」として「自由対流」と区別できる。この場合、昼夜を問わず「積乱雲」は、発生する。

梅雨末期に多い梅雨前線の列島付近への停滞時のケースでは、前線の南側、特に、九州、中国・四国地方で「集中豪雨」が発生しやすい。特に、東シナ海や太平洋上の水蒸気量や風向きなど条件によっては、次から次へと「積乱雲」が発生する「線状降水帯」が発生することがあり、その場合、大雨が1時間でやむことはなく、数時間にわたり降り続き、甚大な被害を及ぼす。「線状降水帯」の予測は、困難であるが、東シナ海の水蒸気量を観測し、九州地方の線状降水帯発生を予測する凌風丸が先日、出航したり、今月6月17日からは、気象庁は新たに「顕著な大雨に関する情報」を出したりしている。

以上のような特徴のある「集中豪雨」の対策として、最新の天気予報を確認し、警報に「非常に激しい雨」や「猛烈な雨」、「土砂災害の危険性」といった表現がないか注意し、「非常に激しい雨」や「猛烈な雨」が降った際は、河川は、増水・氾濫、崖や斜面は崩れるので近づいてはならないし、警報が出た等、「集中豪雨」の怖れが少しでもある場合は、山行をとりやめるべきである。

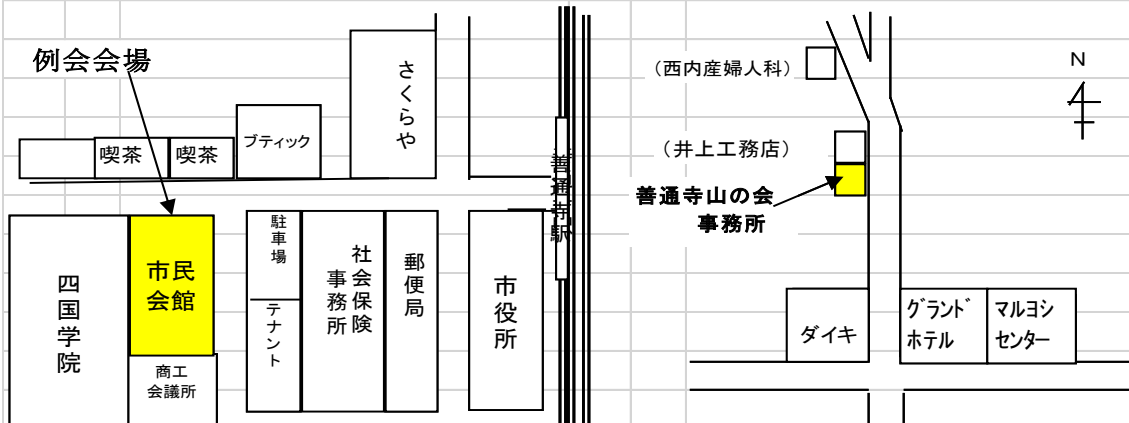
登山中は、周囲の様子から「集中豪雨」の兆しをキャッチし、屋内や安全な場所に避難することが重要である。黒い雲が近づき、辺りが急に暗くなる。雷鳴が轟き、稲光が見える。ヒヤッとする冷風や生ぬるい風が吹く。セミが鳴き止む。ラジオにノイズが走る。大粒の雨、雹などが降り出す。沢の水が急に濁って、落ち葉や木がどんどん流れてくる。これらは、「積乱雲」が近づいているサインであるから、速やかに避難場所に移動せねばならない。

特に、落雷には、注意が必要である。「直撃雷」を受けた場合の死亡率は、70～80%とかなり高い（処置を怠った場合の死亡率は、90%）。また、安易に高い木の近くで雨宿りすると「側撃雷」を受けることがある。この雨宿り中の木からの側撃は、落雷死亡事故の原因において直撃に次ぐ、2番目で、極めて死亡する可能性が高い。雷雲が地面に近い場合、地上の背の高いものは、電界が高くなり、自ら放電を起こす（セントエルモスファイアー）。この現象が見られるということは頭上に「積乱雲」が存在することであり、周りの至るところに雷が落ちる。必ず、大きな木のでっぺんを45°以上の角度で見上げることができかつその木から4m以上離れた保護範囲に退避し、姿勢を低くする。安全に留意し、「集中豪雨」や落雷の危険から身を守ることを心がけよう。

7月			8月		
1	木	例会	1	日	岩：石鎚北壁・塔の丸
2	金		2	月	
3	土		3	火	会報部会
4	日	拡大：大座礼山	4	水	登山教室座学
5	月	面河谷準備会	5	木	例会
6	火		6	金	
7	水	事務局会議・石鎚北壁準備会	7	土	
8	木	東赤石準備会	8	日	新九郎山
9	金		9	月	岩トレ5
10	土		10	火	
11	日	高爆・岩トレ4	11	水	事務局会議
12	月	新九郎山準備会	12	木	
13	火	ちち山準備会・塔の丸準備会	13	金	
14	水	登山教室座学	14	土	
15	木	運営委員会	15	日	四ツ小屋谷
16	金		16	月	
17	土		17	火	山行部会
18	日	沢：面河谷	18	水	
19	月		19	木	運営委員会
20	火	山行部会	20	金	
21	水		21	土	8/22四プロ白猪谷
22	木	堂が森～石鎚山	22	日	筒上山・登山教室剣山～丸石
23	金	東赤石	23	月	8/22原稿締切
24	土		24	火	
25	日	ちち山・エンジョイ大屋富	25	水	
26	月	7/25原稿締切	26	木	
27	火		27	金	
28	水	四ツ小屋谷準備会	28	土	リーダー沢
29	木		29	日	四国中国の山
30	金		30	月	
31	土	岩石鎚北壁	31	火	会報部会

◆月会費:1,100円◆申し込み・問い合わせ先 ☎(0877)22-0036 佐藤孝雄

◆山の会ホームページ <http://z-yamanokai.kwaf.jp>



こめつつじ No481

発行:善通寺山の会 会報部	発行日:2021/6/29
住所:香川県善通寺市下吉田町143-1	TEL:(0877)62-9965
発行人:村上誠美	編集責任者:村上しのぶ